

レーザー学会産業賞「優秀賞」受賞



自動車用電装部品へのレーザー加工技術の適用

エンジンからe-mobility時代への進化に追従した
レーザー加工技術開発がもたらす継続的な社会実装と産業界への貢献

DENSO
Crafting the Core

株式会社デンソー



社会貢献



パラダイムチェンジ



情報発信



E-mobility部品への適用

各時代の最先端技術をキャッチアップし、量産ラインへの適用と品質保証技術をセットでパッケージ化することで良いモノを安定して世の中に供給するモノづくりのDNAが伝承され時代を越えて、下記のように継続的なエポックメイキングを実現している。

- ① 变形をバランスングする独自の90度分光入熱法を開発し、低変形溶接を実現。
- ② フェムト秒レーザーを応用した非熱加工による異形状の噴孔を実現。
- ③ 銅材料におけるスパッタレス溶接技術を研究し、Bluelaser量産技術を確立した。23年度より実製品への適用を世界で初めて実現し、電動化製品へのエポックメイキングを仕掛けることができた。

DENSOにおける多彩なレーザー加工技術の進化により、地球環境に優しいモノづくりが加速し、レーザー加工技術で得られた機能として、高強度・高気密、低燃費といった単一機能の付与からマルチファンクション化が進み、EV市場の中心である電動化製品への導入が見込まれ、キー技術として期待されている。